

途上国での効率的な農産物・食品の供給体制の構築等（ODA）

【3, 076（2, 828）百万円】

対策のポイント

世界の食料安全保障に貢献するため、途上国のフードバリューチェーン構築支援、飢餓・貧困対策、気候変動等地球的規模の課題への対応等の国際協力を実施します。

<背景／課題>

- ・世界の栄養不足人口が約8億人である中、食料安全保障に貢献するため、生産・加工・流通・消費に至るフードバリューチェーンの構築を通じた所得向上やフードロス削減を図るとともに、農林水産業支援を通じた飢餓・貧困の解消を進めることが重要です。
- ・農林水産業への悪影響を及ぼす気候変動や越境性感染症等地球的規模の課題への対応が必要です。

政策目標

- 途上国での効率的な農産物・食品の供給体制の確立の推進
- 飢餓・貧困対策への貢献
- 気候変動や越境性感染症等地球的規模の課題への適切な対応

<主な内容>

1. 途上国におけるフードバリューチェーンの構築支援 1, 367（1, 190）百万円
 - （1）フードバリューチェーン構築に係る課題分析や実証、我が国の優れた技術を活用した品種開発、農業生産技術の導入や食品の品質・安全性の確保等の取組を実施します。
 - （2）現地担い手の育成、食品規格の国際基準調和など、食産業のビジネス環境を整備します。
 - （3）次期TICAD（アフリカ開発会議）に向け、市場志向型農業の促進を図るため、農家のマーケティング向上、流通・投資環境の改善等を支援します。
（事業実施主体：FAO（国際連合食糧農業機関）、ASEAN事務局、民間団体等）
2. 飢餓・貧困対策への貢献 470（382）百万円
 - （1）アフリカのコメ生産倍増（1,400万t→2,800万t）のための稲作生産基盤の復旧や水稻栽培技術の実証・普及等を支援します。
 - （2）途上国の農業研究の能力向上及びアフリカのイモ・マメの増産研究等を支援します。
 - （3）食生活の実態調査、栄養に関する知識向上等を通じた栄養改善を支援します。
（事業実施主体：WFP（国連世界食糧計画）、CGIAR（国際農業研究協議グループ）等）
3. 地球的規模の課題への適切な対応 1, 239（1, 256）百万円
 - （1）気候変動等への対策として、違法伐採の防止や森林減少・劣化の抑制のための取組、気候変動に適応した灌漑水管理・施設整備等の取組を支援します。
 - （2）アジア各国における口蹄疫や鳥インフルエンザ等の越境性感染症対策を推進します。
 - （3）途上国や地域漁業管理機関と協力し、マグロ等水産資源の持続的利用を推進します。
 - （4）東アジア地域における大規模災害等に備えるための緊急米備蓄体制確立を支援します。
（事業実施主体：OIE（国際獣疫事務局）、ASEAN事務局、民間団体等）

[お問い合わせ先：大臣官房国際部国際協力課（03-3502-5913）]